

2015開成町観光 フォトコンテスト

開成町の年間行事である、開成町あじさいまつり、あしがら花火大会、開成町阿波おどりやあしがら郷「瀬戸屋敷」を中心としたテーマで作品を募集したところ、町内外から90人297点の応募がありました。

審査の結果、推薦・特選・入選・佳作の合計20点が選ばれました。今回は、子どもたちの元気な姿を捉えた作品が多数入賞しています。推薦と特選の写真に、特別審査委員の写真家・柴田博司さんの講評を添えて紹介します。これらの作品は、今後、イベントのPRなどに活用されます。

産業振興課 ☎84-0317

特選（議会議長賞）



「田植え体験」

本間 浩一さん（小田原市）

講評

田植えの一瞬の動きの中に、子どもの泥んこの足も含め、楽しい表情が伝わってきます。気持ちの良い透明感のある風景の中に、おじいさんと子どもとの人間味が伝わってくる心温まる作品に仕上がっています。

特選（商工振興会長賞）



「絶景」

荻野 悦男さん（開成町）

講評

夕日に輝く田んぼと暮れなずむ開成町の風景、遠くの山には雲がたなびいた絶景をカメラマンのテクニクで捉え、美しい風景画のような作品に仕上がっています。

特選（教育長賞）



「ワァーきれい！」

中村 雄一さん（秦野市）

講評

子どもたちが大量のあじさい畑を歩いてくる姿は、まさに開成町を表現しているショットそのもの。子どもたちの帽子も、あじさいのように感じられ、子どもたちの笑顔がとても心温まる作品に仕上がっています。



推薦（町長賞） 「私達が守り伝えていきます」 内田 孝さん（南足柄市）

講評

阿波おどりのオープニングを飾る子どもたちのパレード。オープニングだけに緊張感あふれる子どもの表情が心打たれる作品です。踊る姿を真正面から望遠レンズで捉えたカメラマンの素直な視線が、それをまた強調している秀作です。